



2

デラウェアと虹の雫 特産品の^{しずく}大野ぶどう

7月から、大野地区やいちょう通り、国道310号沿いで大野ぶどうが直売されています。約50年前に開発され、昨年、公募により新たな名前が決定した、大阪のオリジナル品種「虹の雫」。栽培時期により色が変わり、甘くて香りの強い品種として大野地区でも栽培されています。

糖度23〜24の驚異的な値である大野ぶどうの代表格「デラウェア」。甘さの秘密は栽培に適した保水力や保肥力のある大野の土にあります。

季節限定の特産品をみんなで楽しみましょう。

1

みんなが待っていたプールの時間 東野幼稚園プール遊び

6月から7月にかけて、市内の幼稚園・こども園でプール遊びが行われました。

3〜5歳の3つのクラスに分かれてプールに入ります。今年は少し肌寒い日がありましたが、この日は久しぶりに30℃を超える真夏日で、子どもたちはとても気持ちよさそうな表情を浮かべていました。

動物に変身する遊びでは、ワニやカエルが大人気。みんなでぐるぐる回りながら流れるプールもつくりまします。自由遊びでは、一つの浮き輪に仲良く入り、ぶかぶか浮かぶ様子が微笑ましく印象的でした。



掲載したあなた家族の写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報広聴・人権啓発グループ ☎ 3660011へ連絡してください。

4

未来のまちのカタチ 公共施設のタウンミーティング

7月7日・10日・12日、大阪狭山市の公共施設をみんなで考えるタウンミーティングが開催されました。

公共施設の老朽化が進む中、今後の公共施設のあり方や学校の適正規模などの環境整備が課題となっています。

市が優先的に進めたい取り組みやほかの自治体の事例について説明するとともに、今熊地区周辺エリアと学校の取り組みについて、市長・教育長と市民の皆さんとで意見交換を行う機会となりました。

3

手と手を合わせて、料理交流 多文化共生連続講座～料理を通じて交流～

7月8日、市立公民館で「多文化共生連続講座」料理を通じて交流」が開催されました。

参加者は、外国人のための日本語読みの書き教室「ととくら」の皆さんと中国やスリランカの料理を通じて、楽しみながら交流を深めました。

フライドライスにチキンデューベル、ダルカレーを載せて完成早速、スリランカでの食べ方を教わり、実践していました。

最後は、参加者一人ひとりが感想を共有し、異なる文化を知り、理解する機会になりました。